

## 【情報公開文書】

2021年3月5日作成

第5版

研究課題名	特定大規模施設における特発性大腿骨頭壊死症(ONFH)の記述疫学に関する研究(「ONFH 定点モニタリングシステム」)
所属(診療科等)	長崎大学病院 整形外科
研究責任者	尾崎 誠 (教授)
研究機関	<p>《研究代表機関》</p> <p>大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学(整形外科)</p> <p>大阪大学大学院 医学系研究科 運動器医工学治療学:安藤 渉</p> <p>《共同研究機関》</p> <p>長崎大学病院 整形外科:尾崎 誠</p> <p>その他、全国約30施設で実施しています。</p> <p>詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。</p> <p>詳しい共同研究機関をお知りになりたい方は下記のURLより確認してください。<a href="http://www.osaka-orthopaedics.jp/959/961/8007.html">http://www.osaka-orthopaedics.jp/959/961/8007.html</a></p>
研究期間	2010年6月28日~2030年3月31日
研究目的と意義	<p>《背景》</p> <p>特定疾患(難病)である特発性大腿骨頭壊死症(ONFH)の原因にはアルコール多飲やステロイドでの加療などがあるが、わが国における疫学的特性は未だ明らかではない。</p> <p>《研究目的》</p> <p>特発性大腿骨頭壊死症(ONFH)について、わが国における臨床疫学特性を明らかにする。</p> <p>《意義》</p> <p>わが国における特発性大腿骨頭壊死症(ONFH)の臨床疫学特性を経時的に明らかにすることで、その調査時点での発生動向の把握が容易になり、予防策の早期対処が可能となり医療経済の抑制に貢献すると考えられる。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>研究期間内に当院で特発性大腿骨頭壊死症(ONFH)と診断された症例。</p> <p>●利用する情報/試料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・性別、年齢、病歴、病期、病型を含めたカルテ情報、レントゲン、CT、MRI 情報</li> <li>・手術を行った場合はどのような手術を行ったかという手術情報</li> </ul> <p>本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の</p>

	<p>「問い合わせ先」までご連絡ください。</p> <p>●研究の概要・方法</p> <p>特定疾患（難病）である特発性大腿骨頭壊死症（ONFH）の臨床疫学特性を把握するため、ONFH 患者が集積する特定大規模施設を「定点」として、既存情報を収集する。ION の新患症例・手術症例について情報をデータベース化して蓄積し、記述疫学の観点より解析を行い、ONFH の臨床疫学特性を明らかにする。プライバシーの保護は「連結可能匿名化」を行い、個人情報を保護する。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：小林 恭介（医師） 長崎大学病院 整形外科</p> <p>住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号</p> <p>電話：095（819）7321 FAX 095（849）7325</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>